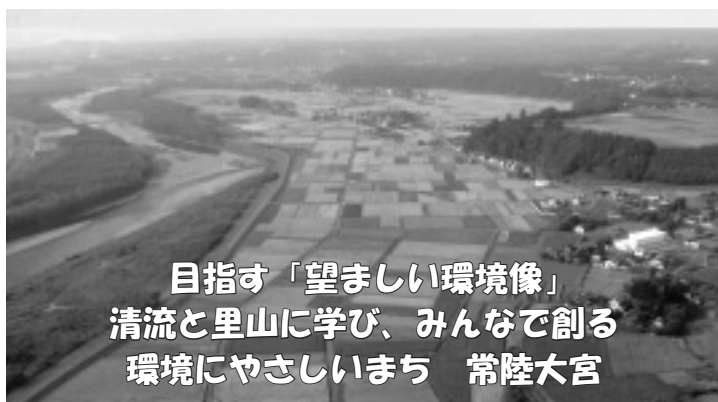


常陸大宮市環境基本計画

～常陸大宮市のきれいな環境を守ります～

計画の目的

この計画は、良好な環境の保全と快適な環境の維持と創造についての取組を、長期的な視点に立ち、総合的かつ計画的に進め、豊かな自然と調和した快適な環境を確保し、将来の世代に引き継いでいくことを目的としています。



計画の期間

計画は、平成20年度から平成29年度までの10年間の計画とし、概ね5年を経過した時点で、社会情勢の変化などを踏まえ、必要に応じて見直しを行います。

私たちが暮らす常陸大宮市は、那珂川や久慈川の豊かな水資源や水辺環境、緑豊かな里山に囲まれた多彩で恵み豊かな環境からなる地域です。

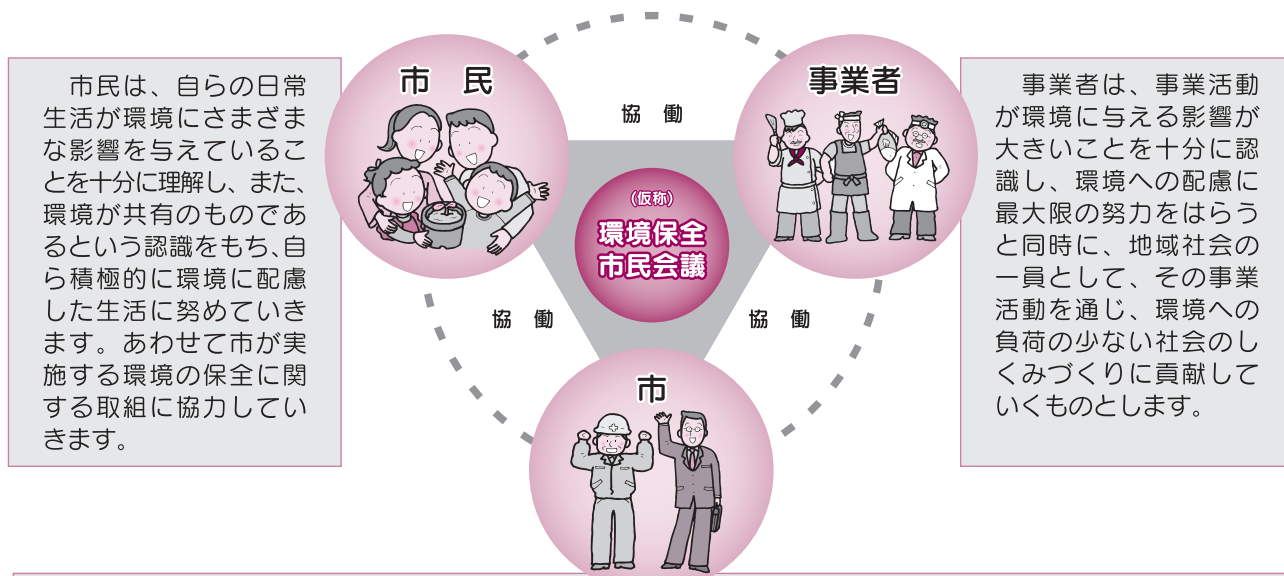
しかし、私たちの便利で豊かな生活を支えてきた資源やエネルギーの大量消費・大量廃棄などに伴う環境への負荷の増大により、身近な環境問題から、地球温暖化などの地球規模の環境問題までに広がっています。

このため、市が行う施策だけではなく、市民や事業者の皆さんの環境問題への取組のあり方を示し、協働により、環境を守り育んでいくため常陸大宮市環境基本計画を策定しました。

計画の主体と役割

市民・市民団体・事業者・市のそれぞれが、環境保全に対する役割を理解し、相互に連携・協力しあいながら、環境の保全と創造に向けた取組を積極的に進めていくことが不可欠です。

このため、市民・市民団体、事業者、市による『環境保全市民会議(仮称)』を中心に計画を進めていきます。



市は地域の良好な環境づくりを進めるうえで中心的な役割を担います。市が自ら実施する施策を通じて、健全で良好な環境の確保に努めていきます。

また、事業者や市民に対して、環境情報の提供や環境に配慮した生活・活動の助言・支援を行います。

環境にやさしい

まちづくり

環境基本計画パートナー会議

環境基本計画の策定にあたり、市民、事業者20名の方に環境ボランティア活動で協力をいただき、平成19年3月から、市の環境をいかに良くして行くか、地域の環境情報提供や意見等をいただき、これを広く計画に反映するため、7回にわたり会議を開催し、環境基本計画の策定を進めてきました。



常陸大宮市は、人が生活していくのに欠かせない緑と水の多い自然環境豊かな地域です。

一人ひとりの気配りにより、限りある資源を大切に使い、この豊かな自然を守っていくことが大切です。この豊かな自然環境を守るため市民・事業者・市が協働で計画書の策定に携わってきました。

環境審議会

環境審議会は、市の環境基本計画案の策定について平成19年10月26日から3回の審議会を開催し、住民アンケートや環境基本計画パートナー会議、市役所庁内環境委員会の検討結果を踏まえ、平成20年度から10年間にわたる市の環境の保全等に関する施策や基本的事項について審議しました。



▲答申を市長に提出

審議会の結果を、5月23日に市野沢会長から市長に、次の付帯意見を付して妥当であると答申しました。

1 本計画の推進に向け、その中心的役割を担う「環境保全市民会議（仮称）」をしっかりと組織化し、市民・市民団体、事業者、市の緊密な連携と推進に努められたい。

2 地球温暖化対策や地域の環境保全について、子どもを始め、市民、事業者、市職員などの環境教育・環境学習の機会を増やし、環境意識や環境問題に対する共通認識の醸成に努められたい。

3 森林の保全や間伐など森林環境の改善及び水環境の保全を図り、長期的な視点に立った地球温暖化対策や環境保全の取組を推進されたい。

環境保全市民会議（仮称）の設立

環境パートナーシップを基本とし、市民や事業者、市民団体が参加、協力しあえるネットワークづくりを進めていくとともに、市民等の意見や提案、創意工夫を踏まえ、市の環境保全や地球温暖化防止の積極的な推進を図っていきます。

これから市民・市民団体や事業者の皆さんにご協力いただいて、環境保全市民会議（仮称）の設立に向けて準備会議を開催します。



▲エコライフ推進フォーラム
伊勢畑女性会の発表

計画の5つの目標

環境基本計画は、5つの基本目標に沿って、環境の保全と創造に関する基本的施策や各主体の取組の展開方向を示しています。

目標1 地球にやさしい暮らしや活動が営まれるまち

エネルギーや資源を効率よく、無駄なく利用し、環境への負荷の少ない暮らしや活動に変えていきます。

- ①環境に配慮したエネルギー利用を推進します。
- ②地球温暖化防止の取組を推進します。



目標2 資源を大切にす循環型社会のまち

ものを購入するときは環境に配慮した製品や商品を選び、ごみになるものを受け取らない、利用できるものは再使用や再利用するなど、暮らしや事業活動の中でごみの減量化に取り組んでいきます。

- ①ごみの発生抑制と減量化の推進をします。
- ②資源の再利用・再資源化の推進をします。
- ③環境に配慮した廃棄物の適正処理の推進をします。
- ④不法投棄のない美しいまちづくりの推進をします。



目標3 清らかな環境を守り健康的な暮らしが営まれるまち



大気や水をより良好な状態で維持していくとともに、環境汚染や有害物質など、人の健康を脅かす環境問題に皆で取り組んでいきます。

- ①さわやかな空気の確保に努めます。
- ②清らかな水の確保に努めます。
- ③安全・安心な暮らしの確保に努めます。

目標4 自然と人との豊かなふれあいによる潤いとやすらぎのあるまち

自然と人との豊かなふれあいづくり進め、人と自然が共生した潤いとやすらぎのあるまちづくりを進めていきます。

- ①生物の多様性の確保に努めます。
- ②清流の豊かな恵みの保全と活用を図ります。
- ③緑豊かな里山の保全と活用を図ります。
- ④美しい快適な生活空間の確保に努めます。



目標5 地域に学びみんなで築く“環境のこころ”が育まれるまち

豊かな自然環境を活かした環境教育・学習・情報の提供を進め、環境への関心と理解をもった人々の育成や環境保全活動に取り組んでいきます。

- ①個性豊かな環境教育・環境学習の推進をします。
- ②環境パートナーシップによる環境保全活動の推進をします。
- ③環境情報の整備・発信と交流の促進を図ります。
- ④自主的な環境配慮の推進をします。



計画が進める重点的プロジェクト

美しい自然を、きれいなまちを
みんなで、守ろう!!

環境問題の解決にあたっては、市民・市民団体・事業者及び市がパートナーシップのもとに協働し、環境負荷の低減や環境の保全・創造に関する取組を進めていくことが必要です。

このため、計画が目指す環境像や基本目標の実現に向けて、重点的に進めていく必要がある取組をエコ・プロジェクトとして位置づけ、幅広い市民の参加と協力のもとに進めていくことにしました。その推進の中心的役割を果たす「常陸大宮市環境保全市民会議（仮称）」を設置し、エコ・プロジェクトを進めていきます。

里山保全・地産地消

里山と水辺の保全・整備、地産地消や食育など、多様な里山文化とのふれあいづくりや都市の子どもの体験づくりを進め、恵み豊かな里山の保全と継承、新たな地域づくりに向けた協働による取組や施策を実施していきます。

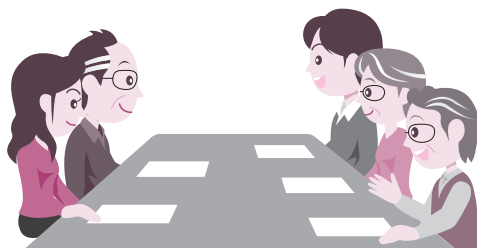
河川・里山の整備の推進

里山文化とのふれあい

地産地消・食育学習の推進



（仮称） 常陸大宮市 環境保全市民会議



地域環境情報整備・発信

市民による自然環境調査や自然発見、お年寄りや暮らしの知恵、環境保全活動や行動など、環境情報整備と発信・交流の場づくりを進めていきます。

市民の環境学習や環境保全活動を支援するしくみを充実するなど、協働による取組や施策を実施していきます。

自然基礎調査の実施
環境情報の発信

地球環境対策

省エネルギー対策や環境にやさしい生活支援など二酸化炭素排出量（CO₂）の削減をはじめ、森林の整備によるCO₂吸収機能の向上、バイオマス資源活用など、地球にやさしい暮らしが営まれるまちづくりを協働で進めていきます。

温室効果ガス排出削減

環境にやさしい生活支援

森林整備の推進（CO₂吸収）

バイオマス資源の活用

環境教育・環境学習

市民等の環境学習を推進し、環境への理解の向上に努めていくとともに、環境学習指導員活動の充実、こどもエコクラブ活動や地域の環境保全活動の育成、学校での食育学習や体験学習への協力など、協働による取組や施策を実施していきます。

学校の体験学習支援

こどもエコクラブ活動支援

環境学習開催

ごみ減量化資源循環

ごみの減量化・資源循環のまちづくりの実現に向けて、家庭や事業所で実践できるごみの削減、抑制、再利用、再資源化を進めていきます。

また、不法投棄の防止、廃棄物の適正処理、農林産廃棄物の有効利用など、協働による循環型社会形成に向けた取組や施策を実施していきます。

マイバック運動・エコショップの推進

ごみ分別徹底・生ごみの堆肥化

不法投棄巡回パトロール

■問い合わせ先■ 本庁 環境課 環境推進グループ ☎52-1111（内線238）